

なかふくら

～花と作文とあいさつの学校～



南九州市立中福良小学校

話すも涙，聞くも涙だなあ 弁当の日⑨～子どもを台所に立たせよう～

校長 折田 明世

私が大人になってから，父が話してくれました。

父は，若い頃，5時すぐに会社を出て，帰っていました。高度経済成長の時代。残業するのが当たり前の頃です。ですから，同僚がそれを見て，不思議に思ったのでしょうか。なぜ5時すぐに帰るのかを聞きました。すると，こう答えました。

「5時すぐに会社を出ると，家内が入院している都内の病院に6時前には着くことができる。そうすると，夫婦で，NHKのひょっこりひょうたん島を見ることができんだ。家内が病気になったために鹿児島の兄のところへ次男を預けている。その子がひょっこりひょうたん島が好きだったから，この番組を見て，二人で息子のことを思いだすんだ。」

すると，それを聞いた同僚が，

「折田さんの話は，話すも涙，聞くも涙だなあ。」
と言ったそうです。

父が病院にすぐに向かえたのは，兄がいなかったからだと思います。母が入院してすぐの頃は兄が夕方一人で家にいたので，病院に行くことはできません。一人で寂しげに家にいた兄を見かねて，横浜の父のいとこが半ば強引に兄を連れて行った後のことだったのだと思います。

昨年度，年末年始に料理を作ってもらいました。

作った料理を写真に撮り，貼ってくれた子ども。スクランブルエッグをふわふわにすることができたようです。また，お父さんが料理上手なので，台所に立つことは苦でない子ども。ぶたキムチ丼を作ってくれました。

竹下和男氏が提唱した「弁当の日」の取組。竹下氏は，弁当を作らせることにより，毎日料理を作ってくれる親への感謝の気持ちが芽生えることを利点の一つとして挙げています。今回も，次のような感想がありました。

【かんそう・わかったこと】

- ・ 料理をする大変さがよく分かりました。なので，できる物は自分でやりたいと思います。
- ・ はじめてやったので，できるかなあとしんばいしたけど，できたのでとてもうれしかったです。わかったことは，毎年，お母さんお父さんがやっていたので，お母さんお父さんの気持ちがわかりました。

以前も書きました。親子で作った料理を，楽しく食べる。このことは，本当に幸せなことです。親子で暮らすことがかなわなかったからこそ，余計にそう思います。

子どもにとって，かけがえのない時間となることでしょう。



校内持久走大会

毎日の朝ランニング、体育の授業、そして運動習慣育成教室で知覧町在住の県下周駅伝ランナーさんから指導していただいたことを活かし、校内持久走大会が行われました。

自己ベストを目指して、がんばる子どもたち。沿道からは温かい声援や見守りがあり、多くの子どもたちが自己ベストを更新させることができました。

今回の大会を通して、走る楽しさや我慢強さ（忍耐力）は、これからも継続させていくことで、『体力向上』だけでなく、『学力向上』にもつながっていきます。

大会当日、交通整理をしてくださったみなさん、温かい声援を送ってくださったみなさん、ありがとうございました。また、さんからは走ることの楽しさを味わったり、走り方を学んだりすることができました。さん、ありがとうございました。

人権教室



世界人権宣言が採択された12月10日に合わせ、本校では、12月1日～11日を校内人権旬間に設定しています。人権意識を高める取組の一つとして、人権擁護員の方々にご協力いただき、人権教室を実施しました。世の中、コロナ禍によって人権への意識が高まっています。



PTA門松づくり

立派な門松が正門付近に飾られました。ぜひご覧ください。有志のみなさん、ありがとうございました。

◆ 1月の主な行事予定 ◆

輝く子どもたち！おめでとう

11	火	3学期始業式 市いじめ問題を考える週間（～19日）
14	金	校内なわとび大会 13:25～ 学校保健委員会 学級PTA
17	月	学校給食週間（～21日）
18	火	鹿児島学習定着度調査（5年～19日）
20	木	火災想定避難訓練
25	火	知覧中入学予定者説明会（6年）
身体計測：11日（火）5・6年 15日（土）1～4年		
ゆめさとタイム：12日（水）14:30～15:30		

○社会を明るくする運動作文コンクール 日本厚生保護協会理事長賞 6年

作品「あいさつはだけはしっかりと」が全国多数の応募の中から、優秀賞（トップ16）に選ばれました。

○鹿児島県小学生人権作文コンテスト 奨励賞 6年

○南九州市みどりの美術展

秀作賞 1年